

OLIS・慶應義塾大学 保険フォーラム2017 アクチュアリーとデータ解析〔Ⅱ〕 極端な事象（主に地震）と保険

予期せぬ地震・津波・噴火など極端な事象に世界は見舞われてきました。とりわけ日本は地震という厄介なものと共存しなければならない運命を背負っております。これに対して保険は大変重要な役割を果たしております。今回の保険フォーラムでは、多彩なゲストをお招きし今日の自然災害とそのヘッジたる保険、日本の長期地震予測についての最新の知見、過去を振り返り関東大震災後の忘れ去られてしまった火災保険をめぐる擾乱、また角度を変えて映画から文化政治史的な示唆などについて多種多様な話題を提供いたします。

日程： 2018年3月3日（土曜日）12：25～16：30

会場： 慶應義塾大学 日吉キャンパス 独立館 D201

12:25-12:30 趣旨説明

12:30-13:30 百々敦浩氏（スイス再保険会社）

〈自然災害と再保険〉

13:45-14:45 野村俊一氏（統計数理研究所）

〈日本における長期地震予測の現状と課題〉

15:00-16:30 片山杜秀氏（慶應義塾大学）

〈関東大震災と火災保険の地震免責（附論：映画シン・ゴジラなどに見る予期不能事象と対処）〉

【なお、題名ならびに講演時間等は講演者の都合により変わる場合がございます。予めご容赦ください】

参加費用：無料

参加希望の方は <http://www.olis.or.jp/hfea/program/> から登録をお願いします。《なお上記登録先は本寄付講座の出資元である「公益財団法人 アジア生命保険振興センター」のURLです。保険フォーラムに関するご案内が当財団から直接皆様にメールにて送られることがございますことを予め申し添えておきます》

OLISは「公益財団法人 アジア生命保険振興センター」の略称です。慶應義塾大学では同財団より寄附講座の受入をしており、本「保険フォーラム」もその寄附によるものです。

